

第39回 中小企業景況調査 (平成 25 年 10 月 - 12 月)

《調査結果の要約》

中小企業の業況は建設業、製造業で上向いています。

- ・全業種の業況判断 DI はマイナスからプラスへ改善しています。
 - ・業種別 にみると、以下のとおりです。
3 ヶ月前から好転 ↑：製造業、建設業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業
3 ヶ月前から悪化 ↓：小売業（最寄品）、
1. 全業種の業況判断 DI は+28.4（3 ヶ月前と比べ+40.1 ポイント）と業況は大きく改善しています。
 2. 設備投資件数は、18 件（3 ヶ月前に比べ増減なし）となりました。内訳の上位は、OA 機器 7 件、機械設備と車両運搬具は各 4 件、建物 2 件と続いています。
 3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：45%（46 社）が最も多く、②利用者ニーズの変化：27%（28 社）と③単価の低下・上昇難：23%（23 社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内の 2013 年 10-12 月期の全産業の業況判断 DI は、前期▲18.7 から▲13.8（前期差 4.9 ポイント増）となり、マイナス幅が 2 期ぶりに縮小した。産業別に見ると、製造業は 5 期連続でマイナス幅が縮小し、非製造業もマイナス幅が縮小した。製造業の業況判断 DI は、前期▲15.1 から▲6.7（前期差 8.4 ポイント増）とマイナス幅が縮小し、過去最高水準を更新した。非製造業の業況判断 DI は、前期▲19.6 から▲16.1（前期差 3.5 ポイント増）となり、マイナス幅が縮小した。建設業はプラスに転じた。
- ・神奈川県の中小企業景況は今年度に入り上昇局面に転じた。業況 DI は今期も上昇が続き、数値は前期比 5.2 ポイント上昇の▲32.4 と 3 期連続で上昇した。製造業が業況改善を牽引している。3 ヶ月後は現在比 4.0 ポイント上昇の▲28.4 と引き続きの回復を見込むが、年度が開けた半年後は同 0.6 ポイント低下の▲33.0 と、業況の回復は止まると予測されている。これは、「消費税増税後の売上ダウンが心配」といった消費税増税への影響を懸念する回答を反映しているものと見受けられる。

* 国内は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成26年1月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から150企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	15	15	23	30	37	30	150
回答数	12	13	14	21	24	18	102
回答率	80.0%	86.7%	60.9%	70.0%	64.9%	60.0%	68.0%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比；1年前との比較

＜DI計算例＞

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
の場合、次のような計算になります。

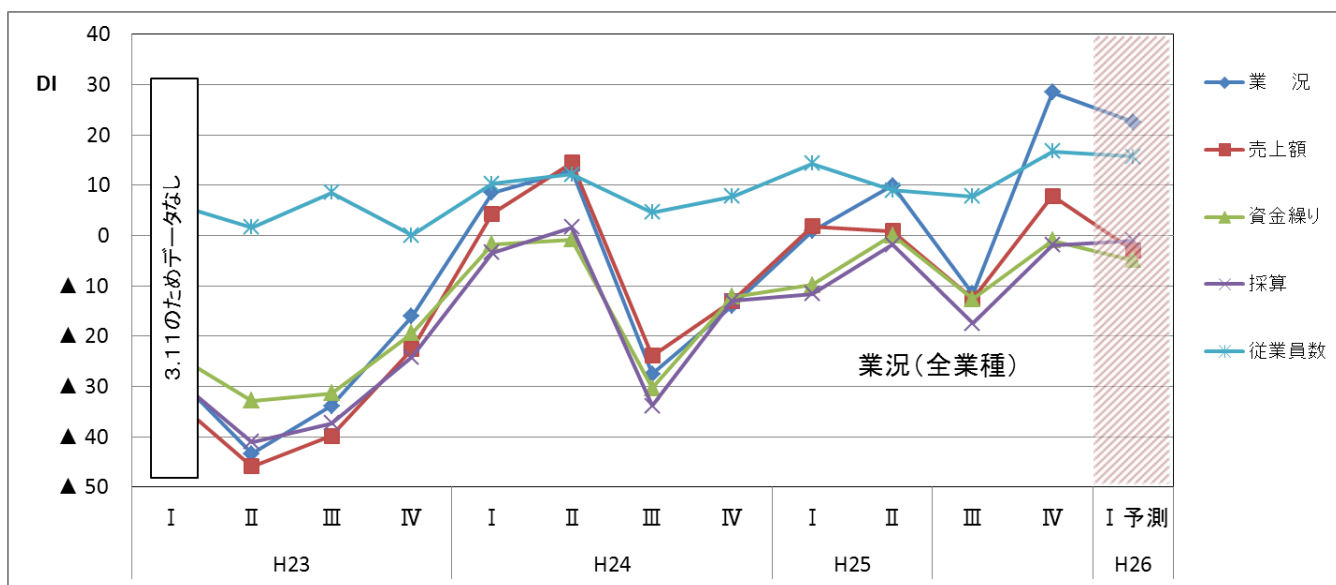
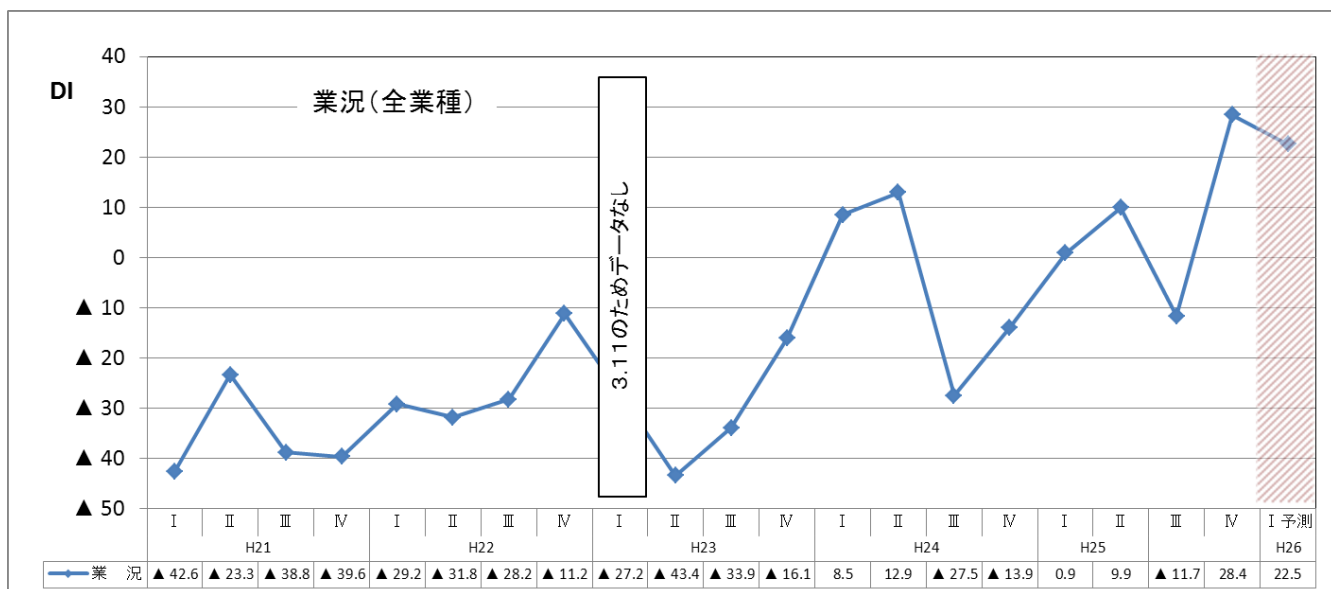
$$\begin{aligned} \text{DI} &= +50 - 30 \\ &= +20 \end{aligned}$$

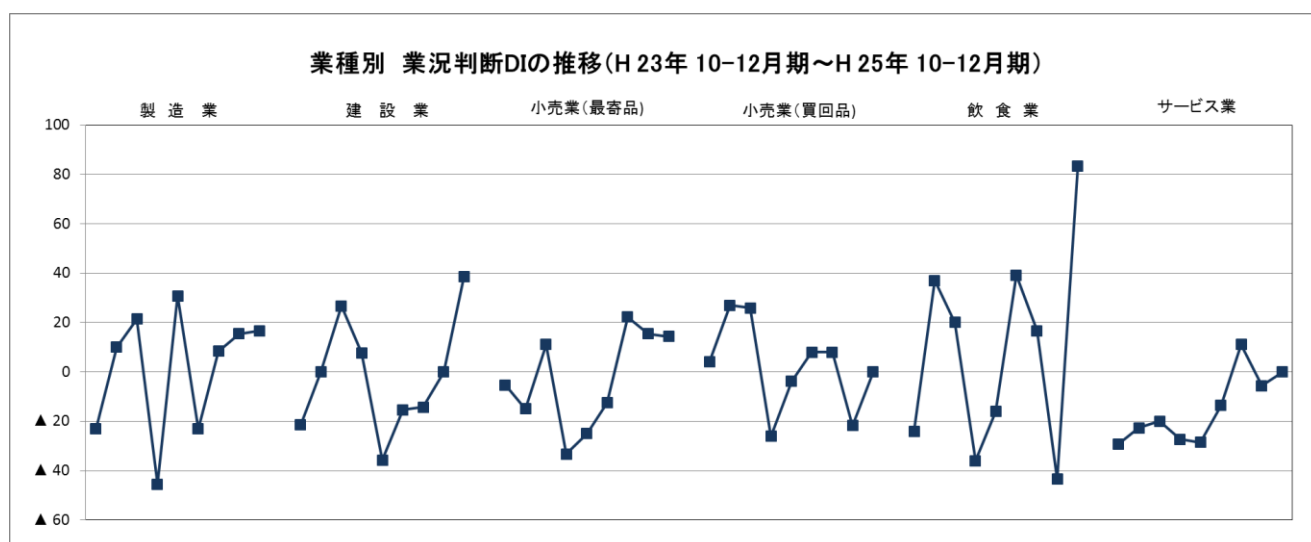
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は+28.4（前期比+40.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は+22.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+7.8（前期比+20.5 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は▲2.9 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲1.0（前期比+11.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲4.9 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲2.0（前期比+15.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲1.0 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+16.7（前期比+8.9 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+15.7 と不足感は縮小する見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は、製造業、建設業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業で改善し、小売業（最寄品）で悪化しました。



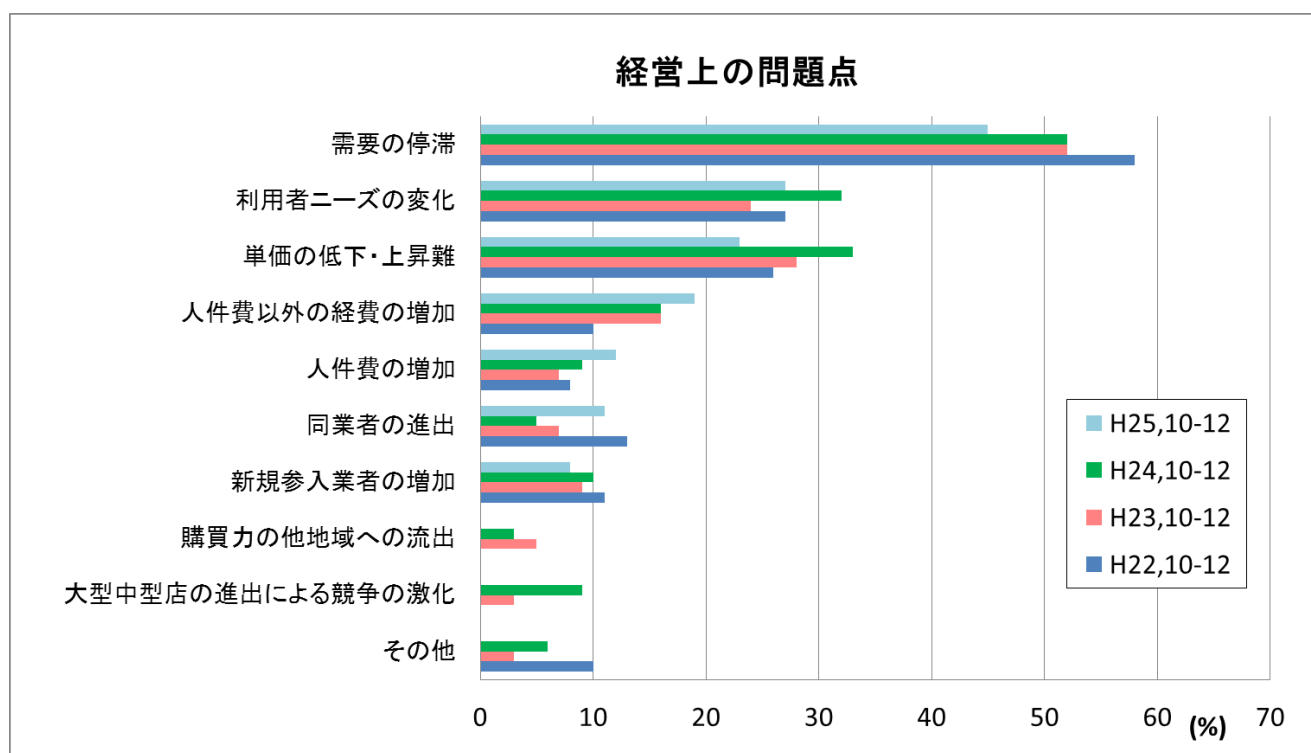


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は、18 件（3 ヶ月前から増減なし）となりました。内訳の上位は、OA機器 7 件、機械設備と車両運搬具は各 4 件、建物 2 件と続いています。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：45%（46 社）が最も多く、②利用者ニーズの変化：27%（28 社）と③単価の低下・上昇難：23%（23 社）が続いています。

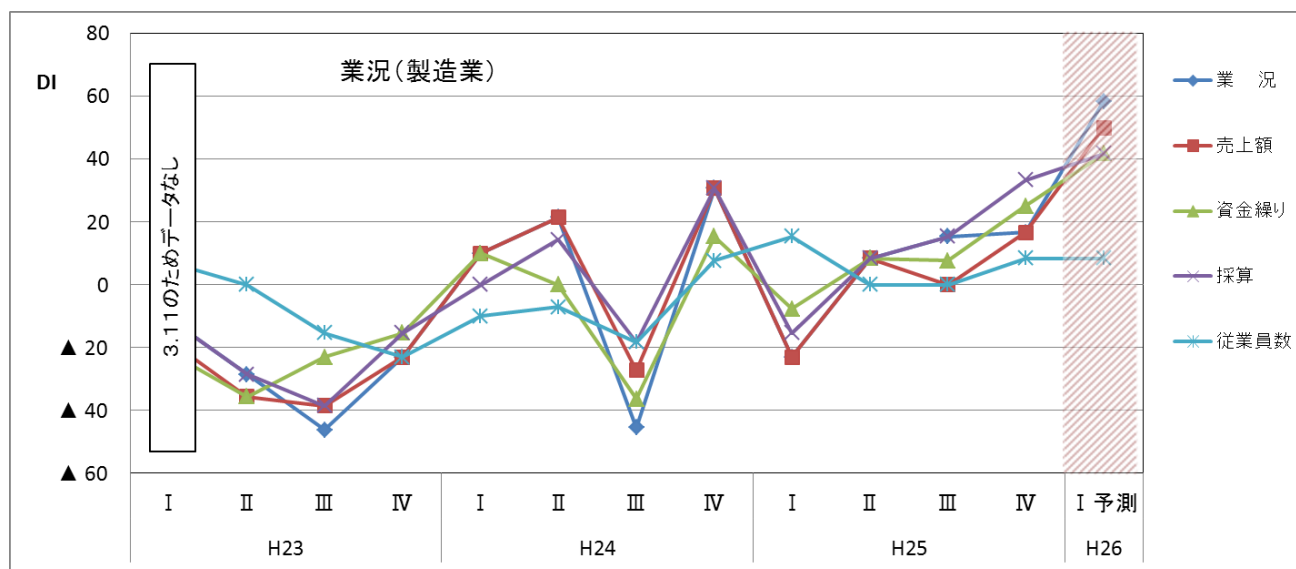


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

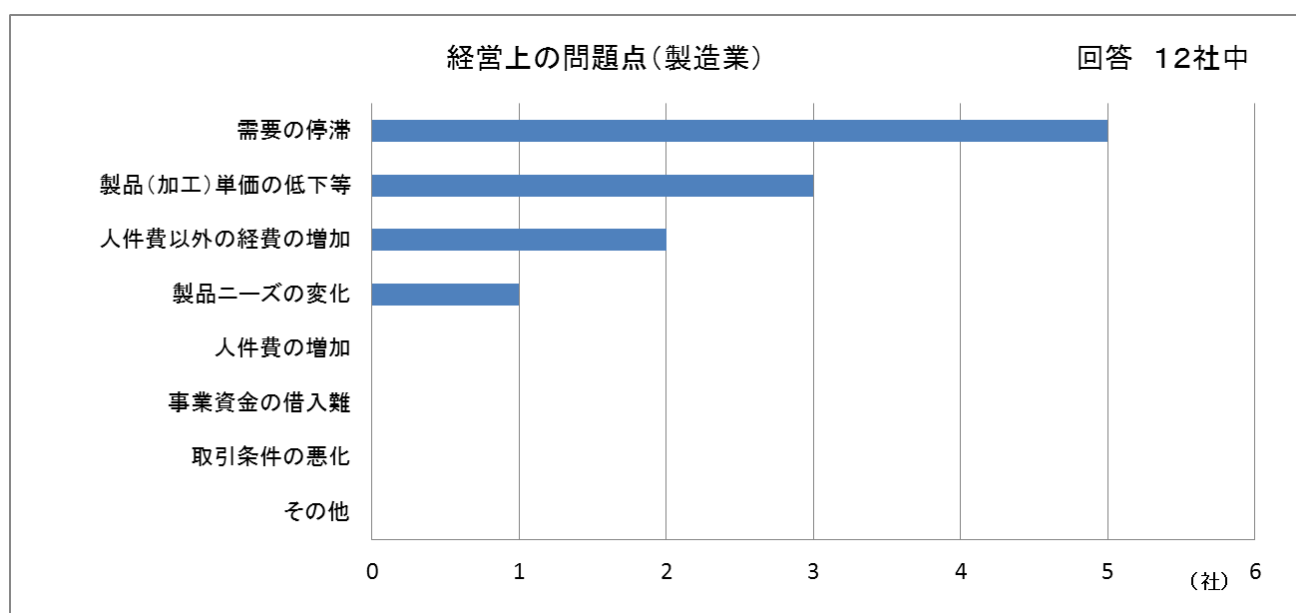
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+16.7（前期比+1.3 ポイント）とプラス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+58.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は+16.7（前期比+16.7 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+50.0 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は+25.0（前期比+17.3 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+41.7 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は+33.3（前期比+17.9 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+41.7 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.3（前期比+8.3 ポイント）と人手不足感が生じ、3 ヶ月先は+8.3 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器の2件、車両運搬具1件です。

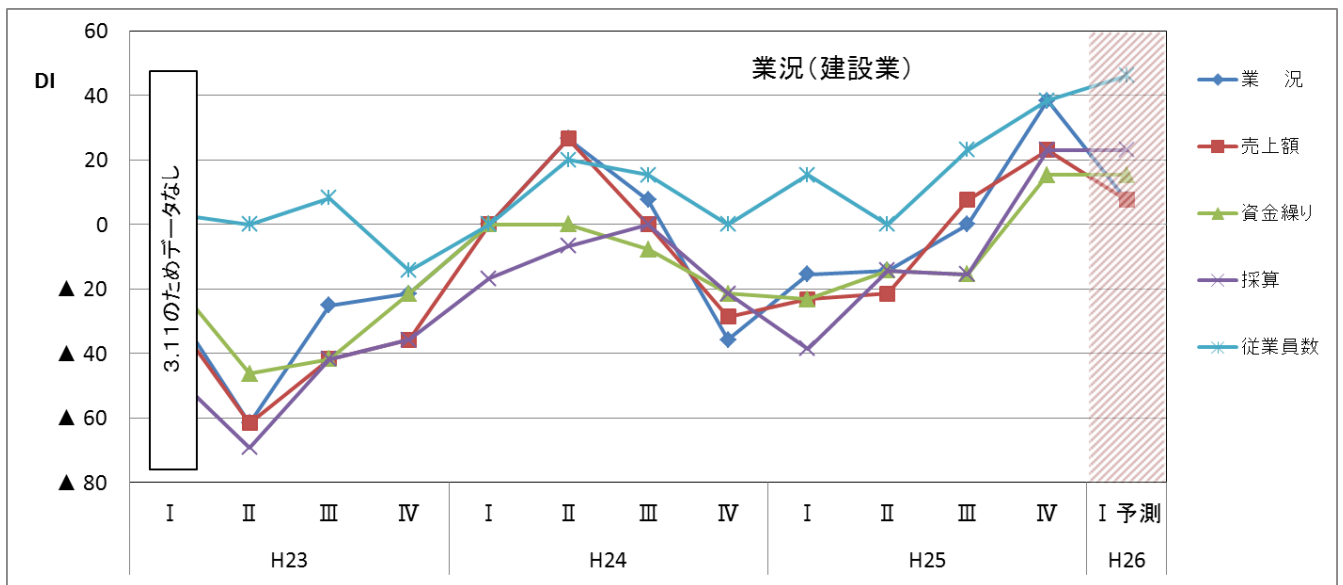
□経営上の問題点



2. 建設業

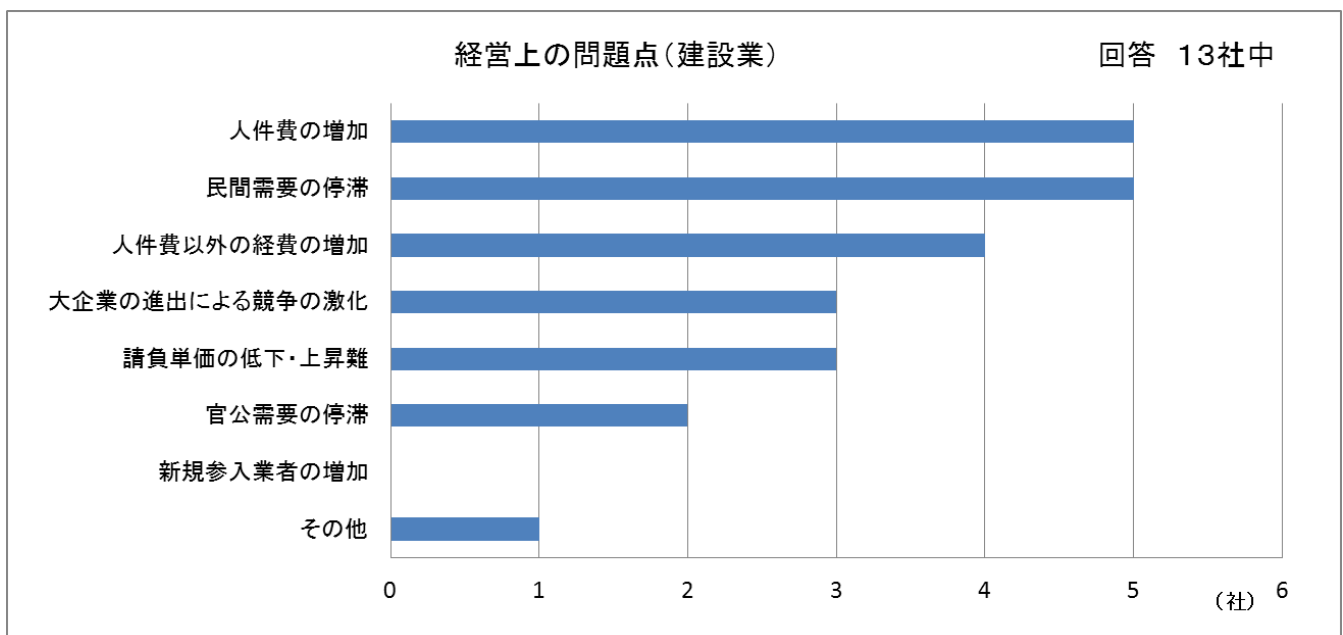
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+38.5（前期比+38.5 ポイント）とプラス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+7.7 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+23.1（前期比+15.4 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+7.7 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+15.4（前期比+30.8 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく拡大し、3 ヶ月先は+15.4 と横ばいの見通しです。
- ・採算 DI は+23.1（前期比+38.5 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく拡大し、3 ヶ月先は+23.1 と横ばいの見通しです。
- ・従業員数 DI は+38.5（前期比+15.4 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+46.2 と不足感が強まる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器2件、建物1件です。

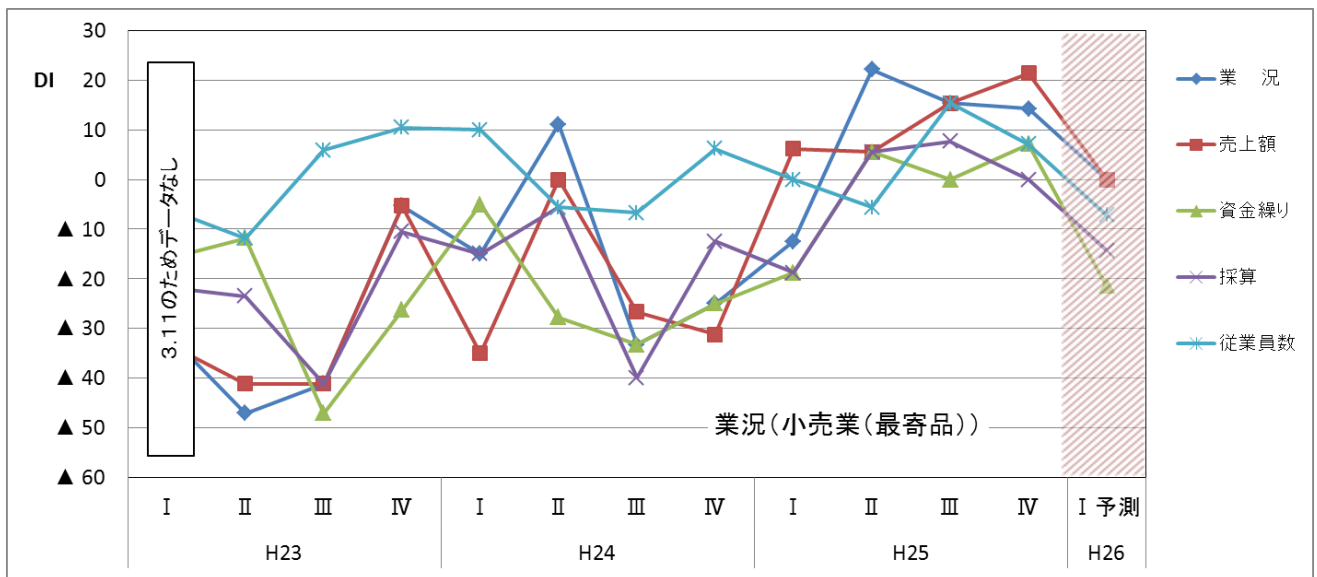
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

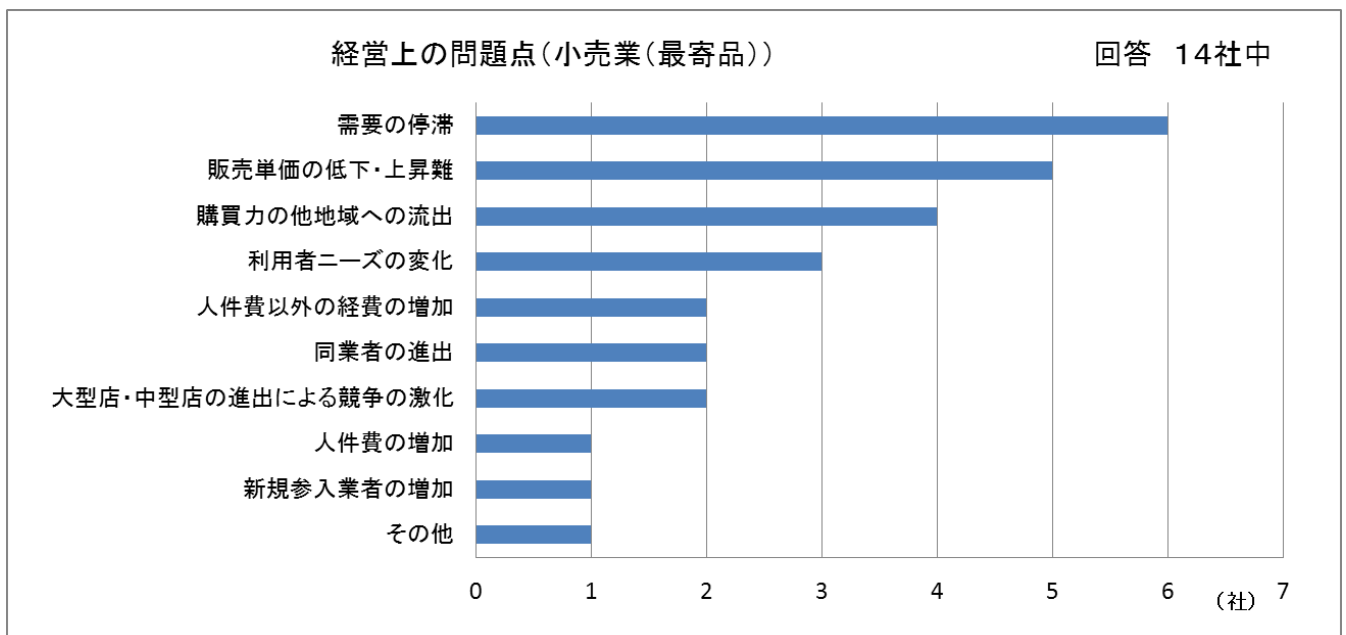
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+14.3（前期比▲1.1 ポイント）とプラス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+21.4（前期比+6.0 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+7.1（前期比+7.1 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲21.4 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は±0（前期比▲7.7 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲14.3 と悪化の見通しです。
- ・従業員 DI は+7.1（前期比▲8.2 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は▲7.1 と人手過剰感が発生する見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器 3 件、機械設備と車両運搬具の各 1 件です。

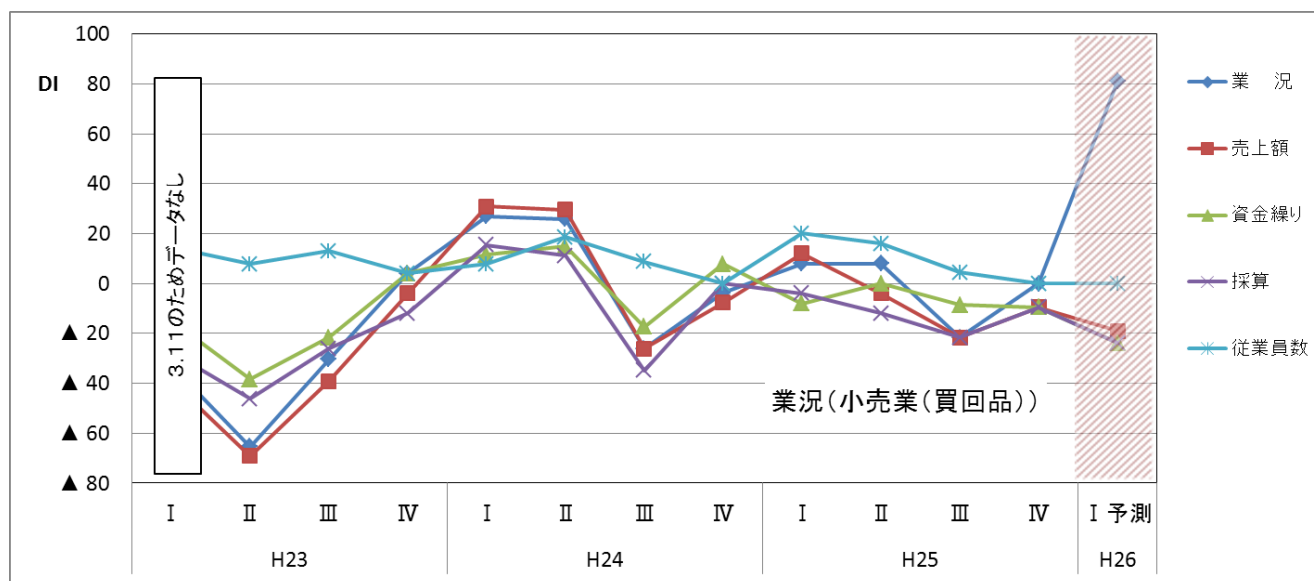
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

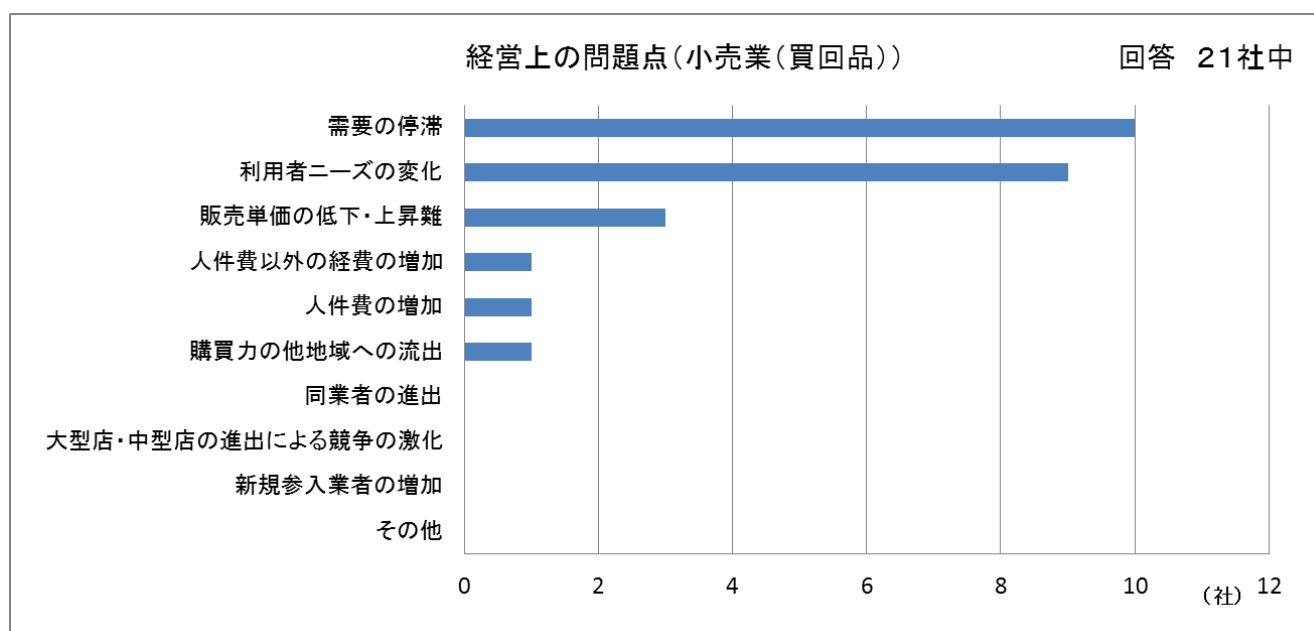
□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0（前期比+21.7 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は+81.0 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲9.5（前期比+12.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲19.0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲9.5（前期比▲0.8 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲23.8 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲9.5（前期比+12.2 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲23.8 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比▲4.3 ポイント）と人手不足感がなくなり、3 ヶ月先は±0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は建物の1件です。

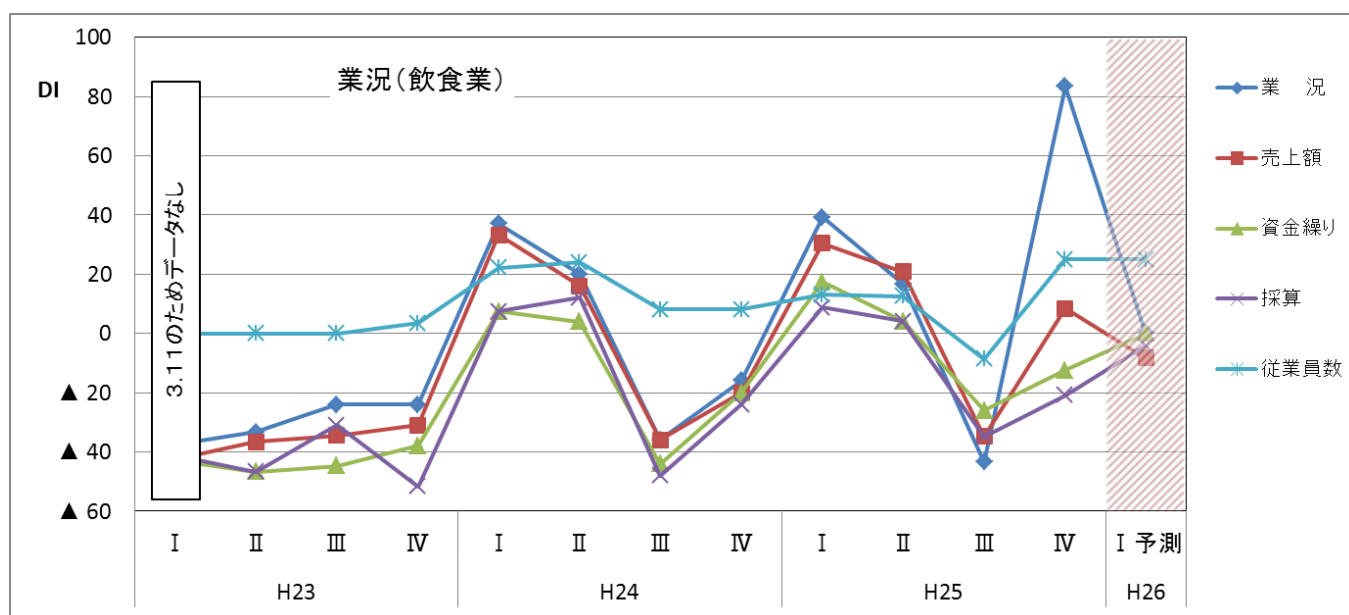
□経営上の問題点



5. 飲食業

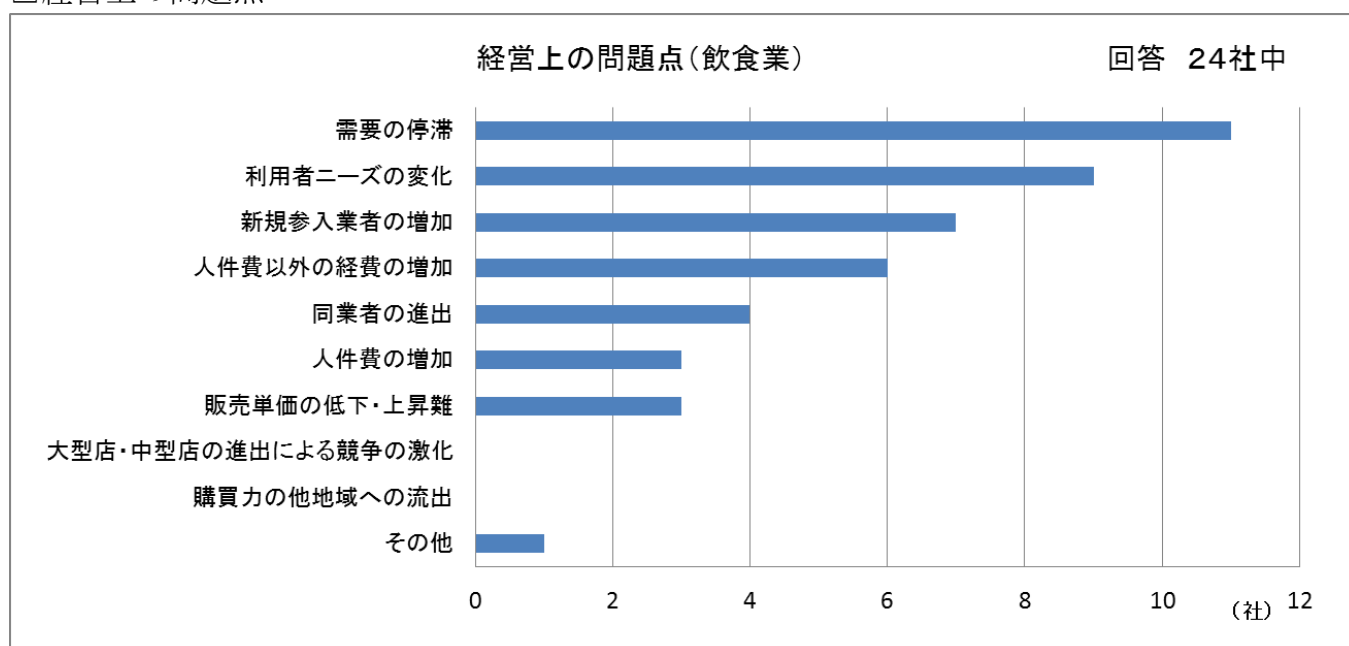
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+83.3（前期比+126.8 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+8.3（前期比+43.1 ポイント）とマイナスからプラスへ大きく改善し、3 ヶ月先は▲8.3 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲12.5（前期比+13.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲20.8（前期比+13.9 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲4.2 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+25.0（前期比+33.7 ポイント）と人手不超過感から人手不足感へ大きく変わり、3 ヶ月先は+25.0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、車両運搬具とその他の各 1 件です。

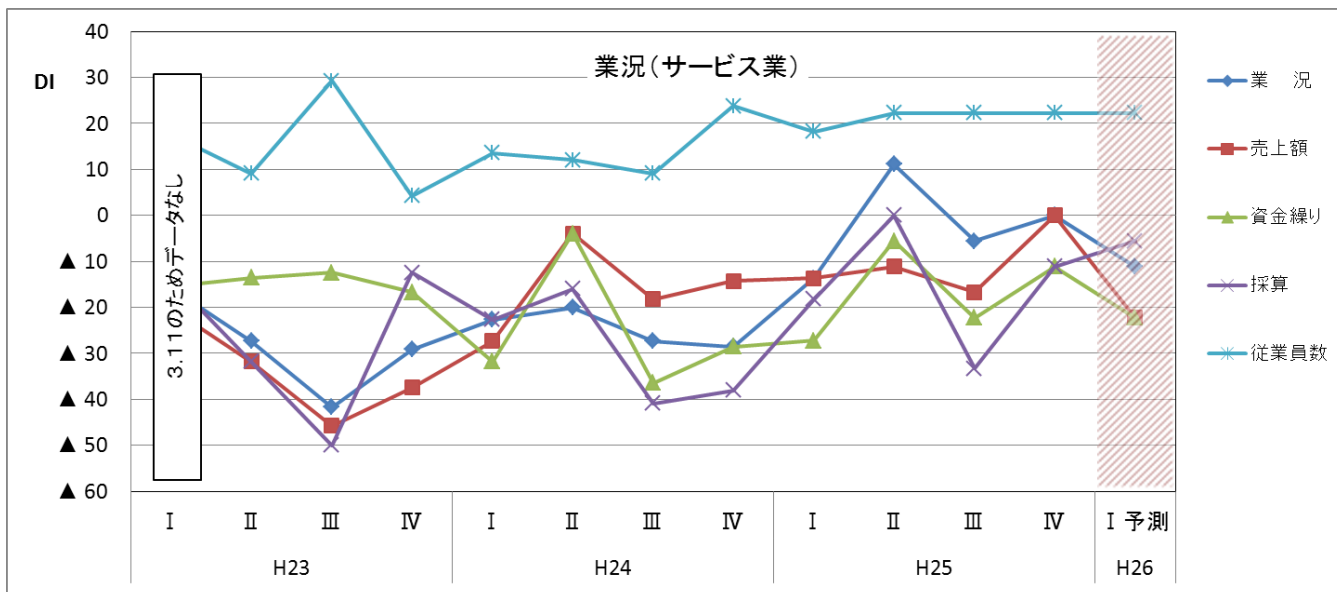
□経営上の問題点



6. サービス業

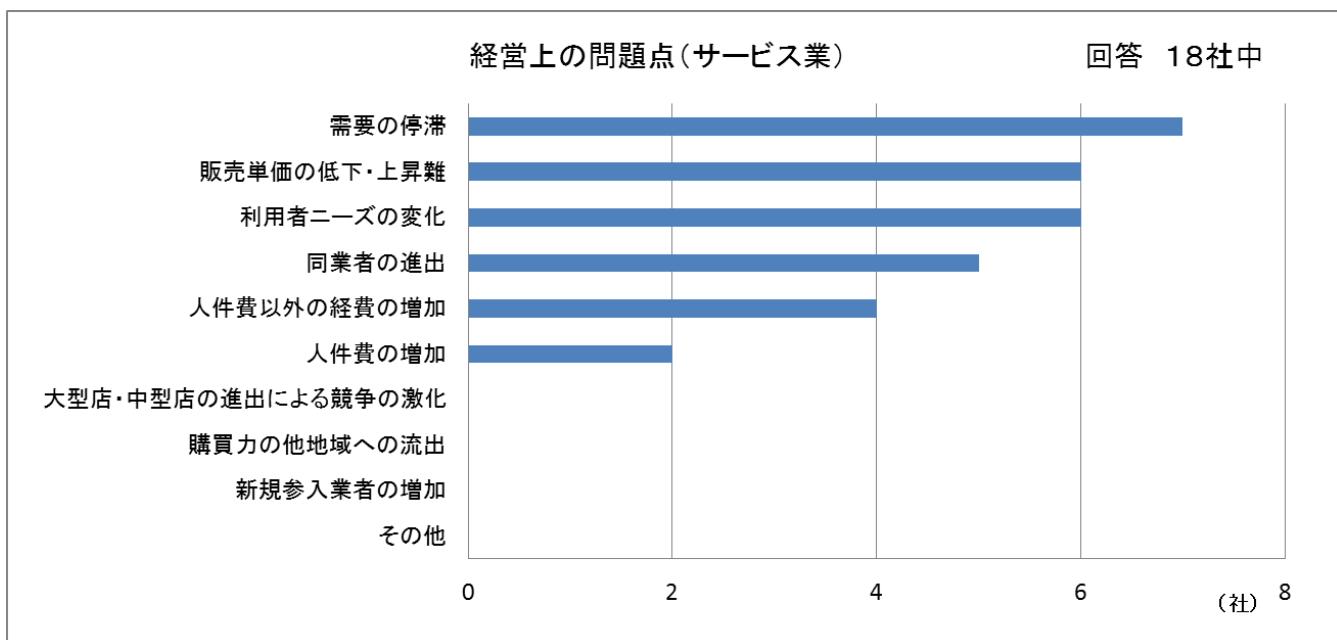
□業況 DI

- ・業況判断 DI は±0（前期比+5.6 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲11.1 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比+16.7 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲22.2 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲11.1（前期比+11.1 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲22.2 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲11.1（前期比+22.2 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲5.6 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+22.2（前期比±0 ポイント）と人手不足感が横ばいで、3 ヶ月先は+22.2 と不足感は横ばいの見通しです。

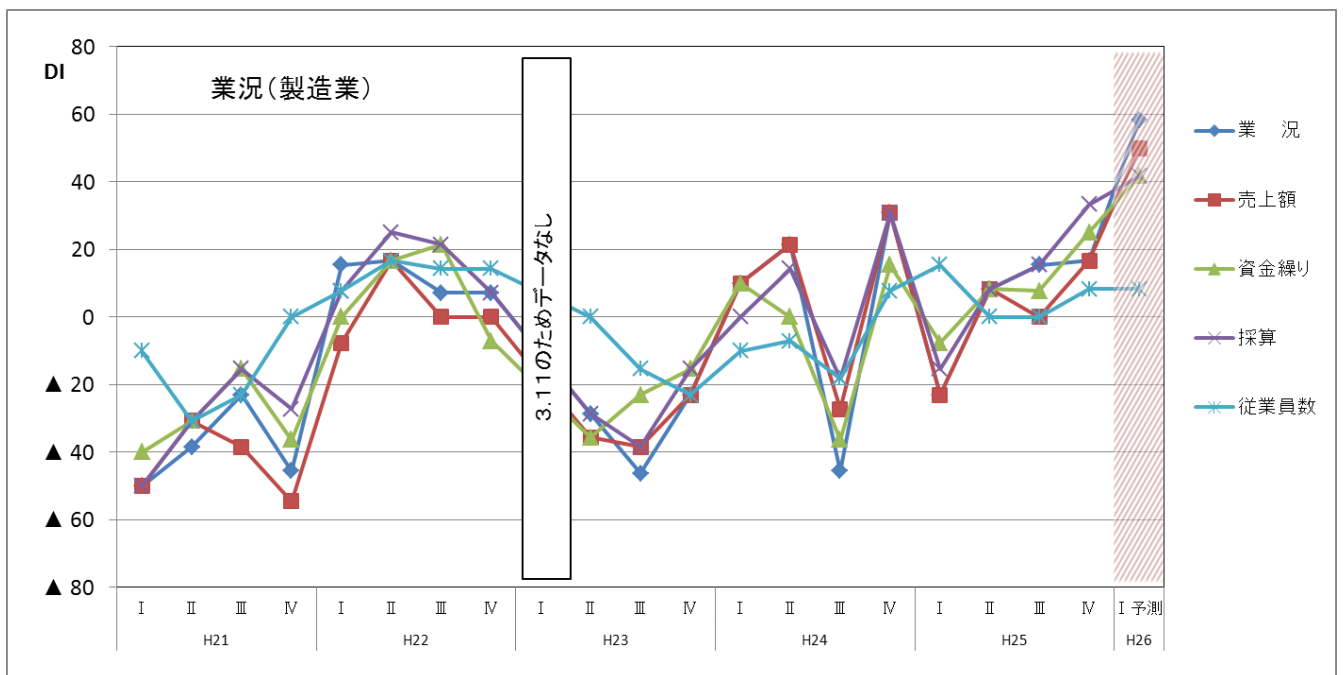
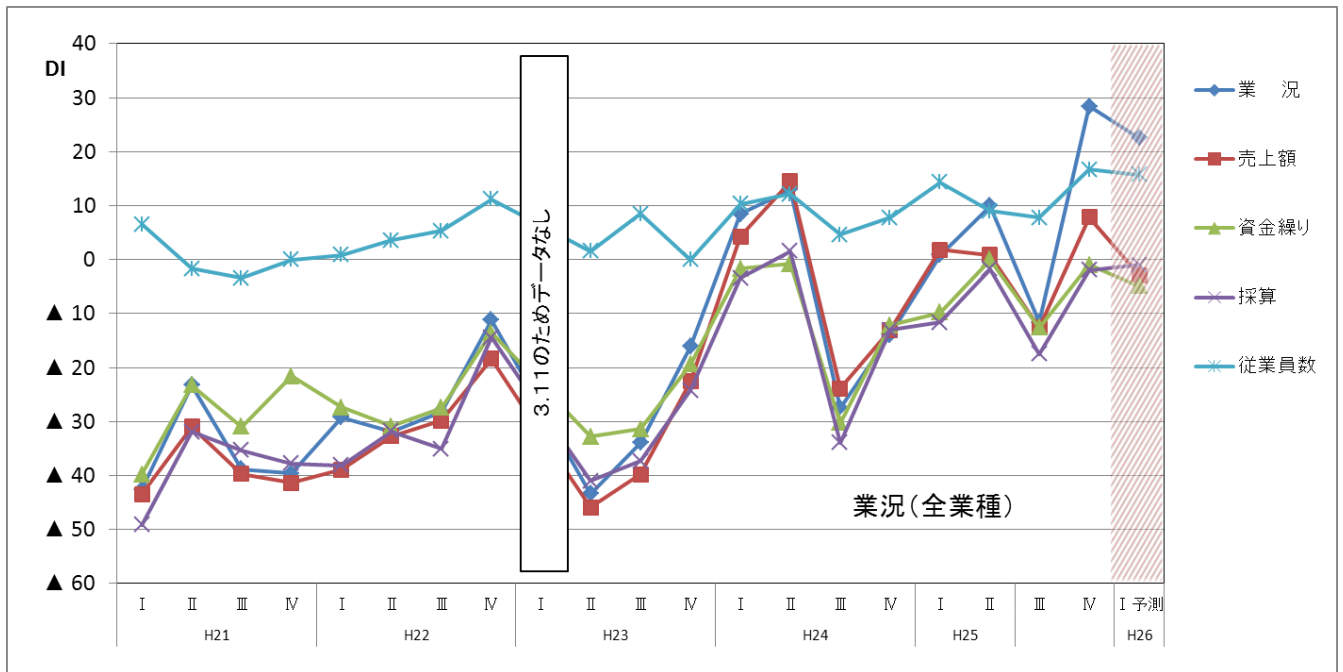


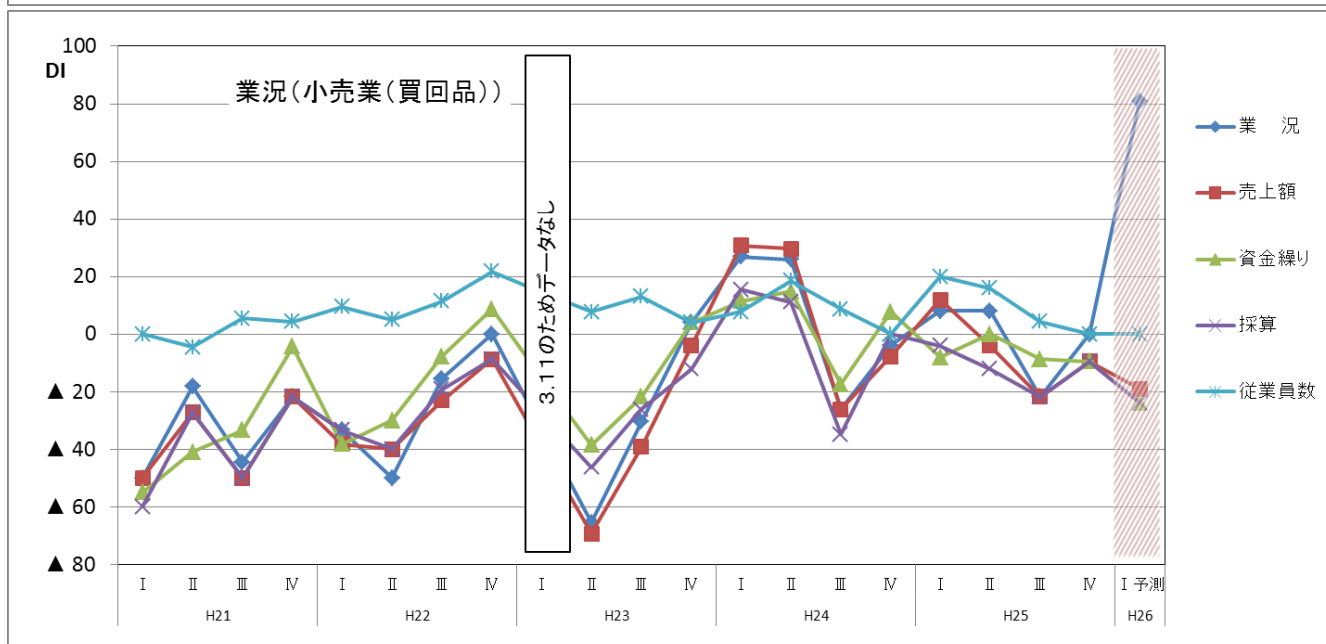
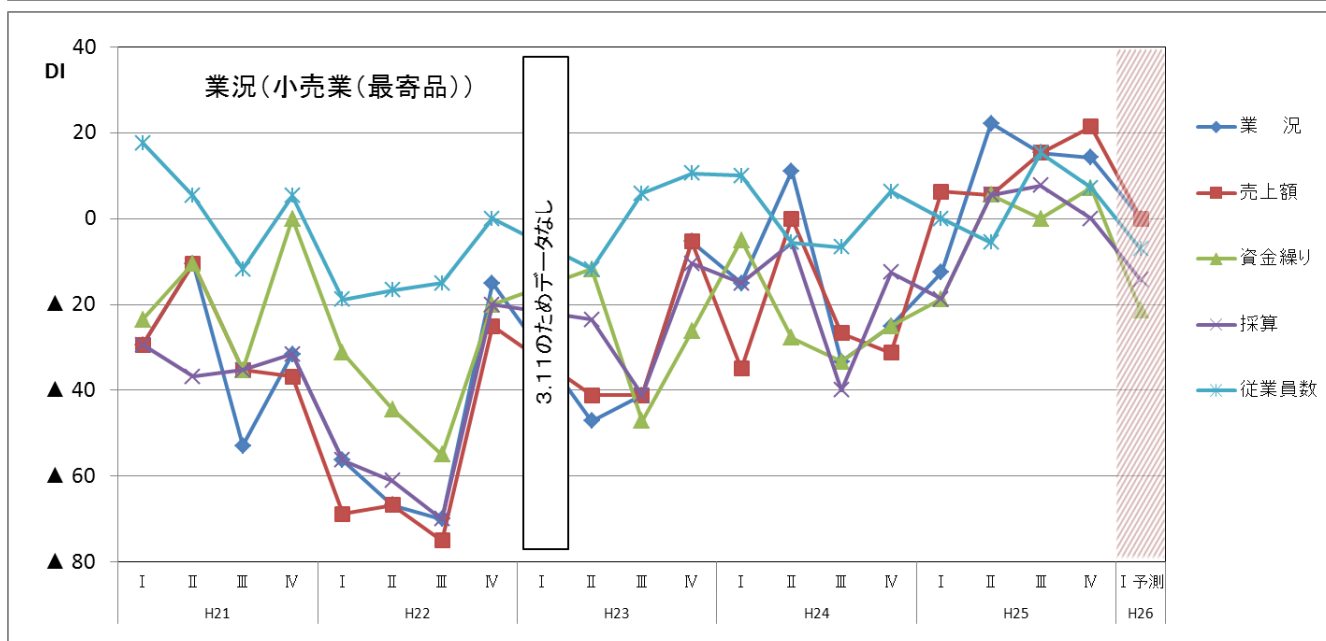
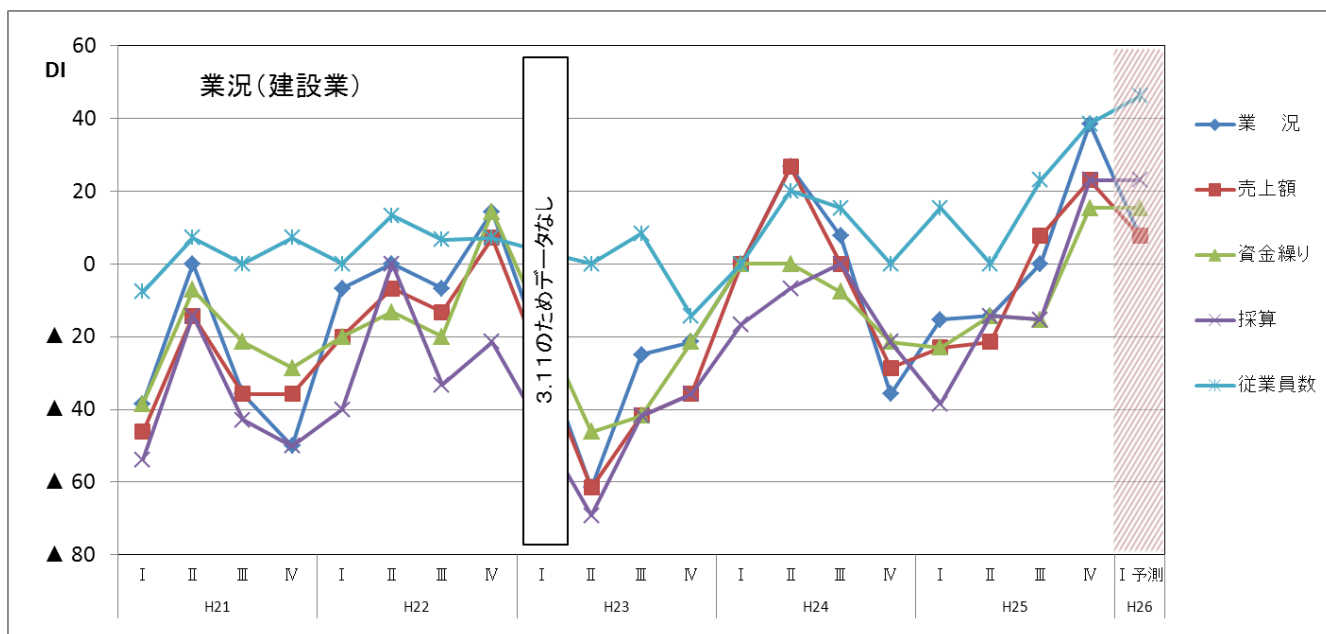
□設備投資の動向 設備投資件は機械設備と車両運搬具の各 1 件です。

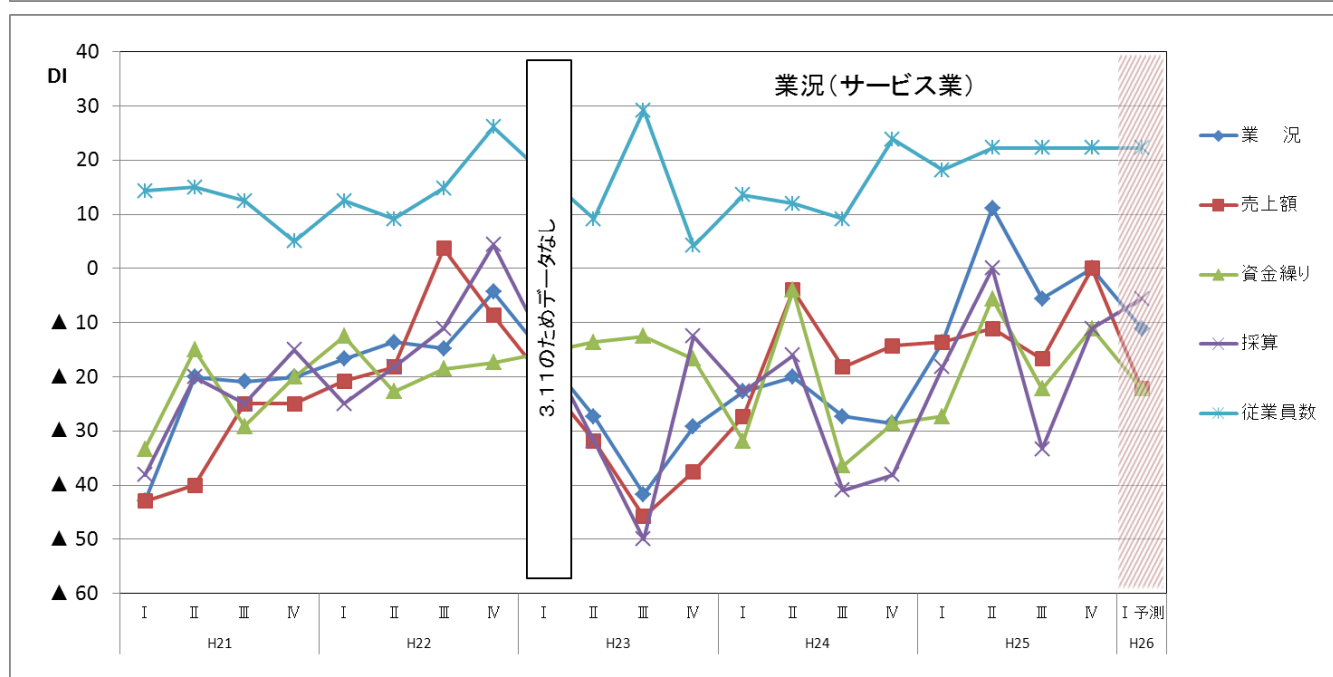
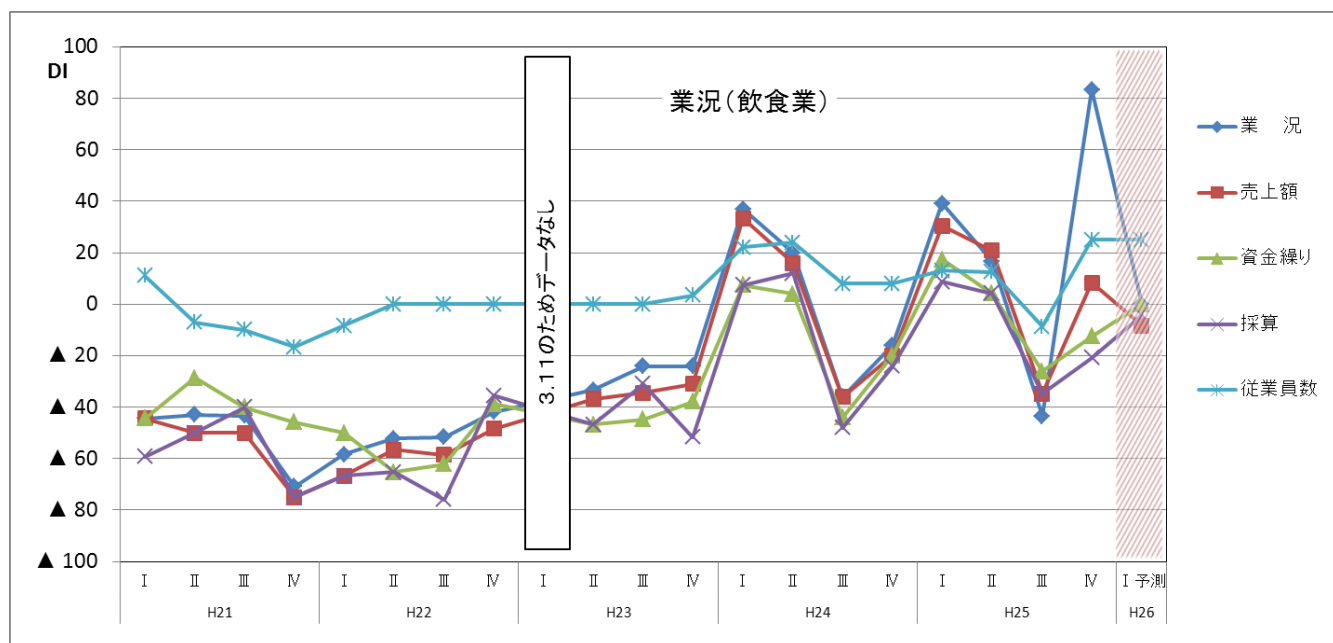
□経営上の問題点



《資料》 5 年分の推移







設備投資

全業種	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	12	3	8	5	4	7	6	4	-	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	7
機械設備	6	4	7	5	2	4	1	1	-	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	4
車両運搬具	2	7	4	6	1	3	6	1	-	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	6
建物	1	2	1	2	1	1	4	3	-	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	3
その他	3	1	1	3	0	1	2	1	-	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1

製造業	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	2	1	1	2	1	1	2	1	-	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1
機械設備	1	0	0	0	1	0	1	0	-	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1
車両運搬具	0	0	0	1	0	0	0	0	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
建物	0	0	0	1	0	1	1	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

建設業	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	3	1	0	0	0	1	1	1	-	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	1
機械設備	0	0	1	0	1	0	0	0	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
車輛運搬具	0	3	1	2	1	1	0	0	-	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

小売業 (最寄品)	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	1	0	1	1	1	0	1	-	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	0
機械設備	1	1	1	1	0	1	0	1	-	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1
車輛運搬具	0	1	1	0	0	0	2	0	-	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	0
建物	0	1	0	0	0	0	1	0	-	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	1
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0

小売業 (買回品)	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	0	0	1	1	1	2	0	0	-	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	2
機械設備	0	0	0	1	0	0	0	0	-	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	0	0	0	1	0	1	2	0	-	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1
建物	0	0	0	1	1	0	0	0	-	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	-	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

飲食業	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	0	2	1	1	1	0	1	-	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
機械設備	3	2	2	1	0	3	0	0	-	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1
車輛運搬具	1	1	1	1	0	0	1	1	-	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0
建物	1	0	1	0	0	0	2	3	-	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	0
その他	1	1	0	0	0	0	1	1	-	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0

サービス業	H21				H22				H23				H24				H25				H26
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	5	0	4	0	0	1	3	0	-	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	2
機械設備	1	1	3	2	0	0	0	0	-	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0
車輛運搬具	1	2	1	1	0	1	1	0	-	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	2
建物	0	1	0	0	0	0	0	0	-	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1
その他	2	0	1	1	0	1	1	0	-	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

以上